

再発卵巣癌 ドキシル+カルボプラチン併用療法 患者プロトコール

投与プロトコール <b>1コース 4週間 10回</b> 《開始時基準 PS:0~2 年齢:制限なし》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートKeep	5%ブドウ糖 500ml		Day1	—	*嘔気の程度により、適宜アプレピタントの内服追加
プレメディ	5-HT3R拮抗剤+デキサメタゾン+5%ブドウ糖100ml		Day1	30分	
①	<b>ドキシル 30mg/m<sup>2</sup></b>	mg	<b>Day1</b>	1時間	
	5%ブドウ糖ハック 250mL				
②	<b>カルボプラチン AUC(5)</b>	mg	<b>Day1</b>	1時間	
	5%ブドウ糖ハック 250mL				

◆ドキシルは急速な投与によりinfusion reactionの発現リスクが高くなる恐れがあるため投与速度は1mg/分以下とする。  
◆カルボプラチン投与量 = AUC(5) × (Ccr+25) Ccr算出:Jelliffeの式

佐賀大学医学部附属病院